



ニュース

第180号

発行日 平成27年8月5日
 発行日 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単元】

- 暑さに負けない
- 七夕



【目標】

- 暑くても、毎日行うことは最後までやり通すことができるようになりましょう。
- 暑い日の身なりや休憩の取り方を覚えよう。

「カウンセセリングから 学んだこと」

副主任 千代田 麻子

私が中台に入職してこの9月でちょうど10年になります。この10年、振り返るとあつと言う間でしたが、私にとつて学ぶ事の多い、充実した年月でした。利用者の皆さんから教えて頂いた事は数多く、果たして私はこの感謝の気持ちを形にしてお返しできているかと考えた時、以前研修に参加した事のあるカウンセリングについて学ぼうと思いました。

カウンセリングは、心が傷ついたり病んでしまったりした人を癒す事だけが目的ではありません。生きていく上では誰でも悩みを抱えるのは当たり前で、その悩みによる心の負担を一人で背負うのは大変だから、私も一緒に背負わせて下さいな、というのがカウンセラーの立ち位置なのだそうです。この、対象者に寄り添うという姿勢は生活支援員にも共通していると思つたのです。

利用者さんの中には言葉がない方がいます。そのような方々と関わる時、支援員は皆、「どうしてわかってもらえないんだろう」という悩みを抱えます。そして「どうしたらわかってもらえらるだろう」と考えます。私も、何度もその壁に直面



まるでお姫様の気分♥(Disneyシーにて)

しましたし、今でも日々その問題に取り組んでいます。先日のカウンセリングの講義の中でその答えのような言葉を聞きました。『最初から解答を見出すことに重きを置くと、何事もうまくいかない』という言葉でした。それを聞いた時、そうかと、何かガストンと心に落ちてきたような気持ちになりました。「どうしたら」と考えていても、そこに明確な回答はないのです。利用者さんとの関わりに対する答えは、きつちりとした形があるのではなく、日々の生活を共にしていく中で一緒に作り上げていくものなのだ、そう思っていました。これは、経験の中で感じていた事だったので、言葉で表された事で確信となり、心の支えになりました。

また、心的現実という概念を学びました。その事が起こったかどうか

に関わらず、本人が心の底から『それが起こった』と信じている現実の事を言います。難しい概念のようにですが、例えば、コップに水が半分入っていて、「まだ半分」と思う人もいれば「もう半分しかない」と思う人もいるという事です。それぞれ、現実であり、それがその人にとつての真実です。私たちは、とかく他者に「ああしなさい」「こうしなさい」と言いがちです。このアドバイスは、果たしてどのように感じられ、受け取られるか、相手にとつての糧と成り得るのか。相手の真実を無視した、こちらの世界観による意見を押し付けているだけではよい関係は築けません。まずは、相手の真実を尊重する事。相手がどのように感じているかを想像し、その思いを受け止める。とても大切な事です。簡単なようで、とても難しい事でもあります。

カウンセリングを学ぶ中で、もうひとつ、指針になり得る言葉がありました。『他者とは、わかりあえない事を前提に、少しでもわかりあおうと努める事が望ましい』。あなたの中の真実は、想像する事ではできないけれど、少しでも理解したい。そして、一緒に歩いていきたい。私はそのように理解しました。

支援員として10年。まだまだ未熟で学ぶ事は多いですが、これから利用者さんの力になれるように、少しでもわかりあえるように、努めていきたいと思っています。

グループだより

★ひまわりグループ

『元気の源』

最近、公私共に何かと忙しく時間が過ぎるのが早いと感じています。そんな事をぼやいていると、ひまわりグループの中にも同じ事を感じていた方がいました。飯塚さんです。

飯塚さんは、何事に対しても一生懸命で、皆の良き人生の先輩でもあります。私自身も見習う事が多くあります。その一つが『バイタリティ』です。何事にも意欲的な姿は、新しく入所された利用者さんたちの良いお手本になっています。仲間に日課の時間を教えてくれたり、朝の集いや体力づくりでは号令をかけてくれたりと、毎日元気に活躍しています。そんな飯塚さん、「なまけていたらどんどん体が動かなくなっちゃうもんな」が口癖で時間があると掃除や身の回りの片付けなど、てきぱきとこなしています。

今年55歳になる飯塚さんは農耕作業でも第一線で活躍されており、30代の私より体力も気力も倍以上です。そんな飯塚さんは仲間たちや自身の元気の源になっています。

〈近藤〉

◆厨房だより◆

～楽しめる食事を～

栄養士 茂木 豊子

利用者さんそれぞれの特性、身体状況等に応じ、安全で栄養のバランスも取れた食事を提供する事が私たち厨房スタッフの大切な役割です。

さらに美味しく、楽しく、温かみのある魅力的な食事を提供できるように、施設全体で取り組んでいます。本年度は選択メニューとクッキングをメインに、利用者さんが楽しいと思える給食を目指します！

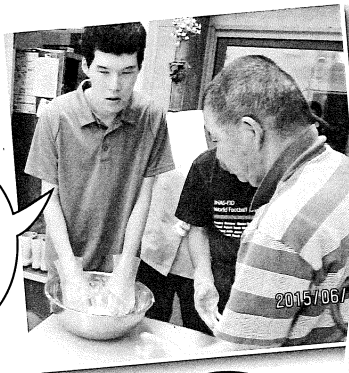
★6月11日、力自慢のひまわりグループの皆さんがうどん打ち体験をしました。

★5月7日、あんみつクッキングの様子です。

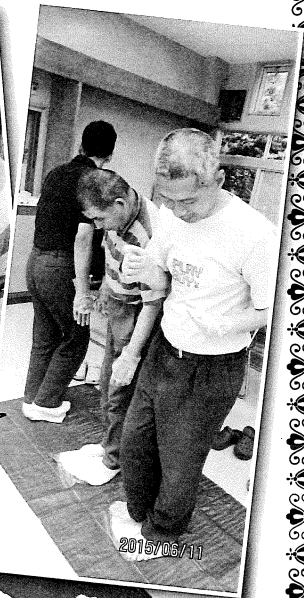


寒天切り…緊張する〜

よいしょよいしょ



ふみふみ



キレイに盛りつけ♡



さあ！みんなでおやつにしましょう！



2015/06/11

コシがあって喉ごしのよいうどんができあがり、夕飯に、みんなで頂きました。

★すみれグループ 『二人だけのカルタ大会』

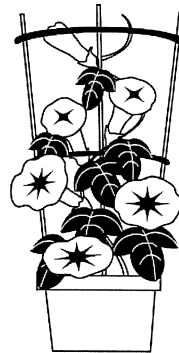
すみれグループの3号室、久保田さんと山中(圭)さんはとつても仲良しです。最近の二人のブームは、カルタ。山中さんが読み手、久保田さんが取り手です。

夕飯後の余暇の時間になると、毎日のようにすみれグループから山中さんのカルタを読む声が聞こえてきます。それに続いて久保田さんの「圭子さん、これ？」との声。カルタに取り組む二人の表情は真剣そのもの！時々、山中さんは、読み札をそのまま見せている事もあり、独自のご当地ルールが展開されている模様です。

たまには読み手と取り手を交換してみたら？と提案してみました。今のスタイルがお気に入りなのですが、今度、是非私も参加させて下さいね♪
(林)

★あざみグループ 『整理整頓と私生活』

私事で恐縮ですが、自宅の私の部屋は服や物が溢れかえっていて足の踏み場がほとんどありません。休日にとめて片付けようと思うのですが、別の用事を優先してしまい、夜になって「次の休みでいいや」で、一日が終わります。全く、意思が弱いと感じるこの頃です。こんな私が見習わなければならない方がいます。平間さんです。



平間さんはグループの昇降口の靴が乱れているのを見逃しません。スリッパも同様で、乱雑に置かれていくとサツと走ってきれいに揃えてくれます。本やタオルなどが雑多におかれているのにもすぐに気付いて直してくれます。本来ならば職員がやらなければならないのですが、情けないことに気付きの速さと行動力では平間さんに及びません。

平間さんを見習い、私生活、業務としっかりとしなければと反省する毎日です。
(豊田)

★なでしこグループ 『交換日記』

毎日のおやつが終わり、少しすると「お願いします」と、柴田さんが笑顔でノートを持って来ます。その

ノートは職員との交換日記。毎日のちよつとした出来事や、頑張った事などが書いてあります。時々、字が間違っている事もあります。正しい書き方を伝えると少しづつ文字が直っていくのです。積み重ねの大切さを感じ、柴田さんの努力には私も励まされる思いです。そして今は『洗面所掃除』の漢字に挑戦中！

ノートには、「お返事下さい」と書かれていて、私も最近の出来事や思った事などを書いて返します。ノートを通してのやりとりは、言葉では伝えきれないものがあるような気がして、私の楽しみの一つになっています。
(菅谷)

平成27年度 役員・評議員	
理事長 評議員	千葉 良典
理事 評議員	早川 陽之
理事 評議員	谷田川 節男
理事 評議員	和氣 博之
理事 評議員	柚口 満
理事 評議員	高野 勝明
評議員	柳堀 實
評議員	羽生 洋子
評議員	君和田 博文
評議員	石井 吉昭
評議員	原 キミ
評議員	工藤 文子
評議員	千葉 桂資
監事	井坂 悦雄
監事	横田 裕樹



体を動かすって、気持ちいい〜っ！(ゆうあいスポーツ大会)

★夏まつりのご案内★

〔日時〕平成27年8月8日(土)

午後5時～8時

〔場所〕中台育心園広場

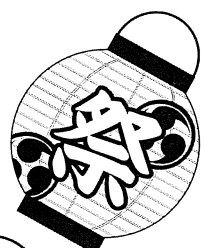
☆各種飲食模擬店

☆ゲームコーナー

☆花火大会

☆盆踊り など

※雨天中止



ご要望・苦情相談

社会福祉法第82条の規定に則り、社会福祉法人みのり会「中台育心園」利用者の福祉サービスに対してのご苦情を適切に解決するため、以下の体制を整えております。

◆受付方法◆

◎ご要望や苦情等がございましたら、苦情受付担当者又は第三者委員に、口頭・文書(目安箱もご利用下さい)・電話等で申し立て下さい。担当者が記録をし、苦情解決責任者及び第三者委員へ報告致します。受付後、速やかに話し合い・改善を図ります。

詳しくは、中台育心園までお問い合わせ下さい。

苦情解決責任者	(園長) 千葉 桂 資
苦情受付担当者	支援関係 千葉 博、千葉 浩子 / 事務関係 日向寺 幸子
第三者委員会	内田 利久 [人権擁護委員 / 元麻生家庭裁判所調停委員]
	鳥次 芳郎 [鳥次保険サービスセンター代表取締役]

跡 跡 跡

〔5月・6月〕

〔寄付〕

▼芳野富美子様

▼橋爪八重子様

▼今泉いさえ様

▼飯島昭子様

▼橋爪壯様

▼鈴木徳衛様

▼(有)イルポート様

〔来園者〕

▼ベルの会様 (洗濯ボランティア)

▼羽生明義様 (絵画指導) ▼アットホーム・アンサンブル・ウイズ様 (演奏ボランティア)

▼鈴木様 (歯科検診) ▼横田裕樹様 (会計監査) ▼永光パートナーズ渡辺様、片見様 (会計指導) ▼マウント阿部様 (システム確認) ▼立岩建設様 (契約)

▼鹿嶋市役所 中尾様 (認定調査)

▼鹿嶋市役所 斉藤様 (取材) ▼鹿嶋市スポーツ推進課 小澤様、海野様 (イベント説明) ▼重松幸子様、鹿嶋市役所 大島様 (施設見学) ▼宮渕春夫様 (面会) ▼横山とし子様 (面会) ▼福井セツ子様 (面会) ▼藤岡さく様 (面会) ▼栗原善治様 (面会) ▼村上裕子様 (面会) ▼藤井久江様 (面会) ▼飯島昭子様 (面会) ▼川尻智之様 (面会) ▼野原一男様 (面会) ▼山中大様 (面会) ▼柴田江身子様 (面会) ▼藤岡秀成様、高様 (施設見学) ▼本谷浩孝様 (契約) ▼鈴木武則様 (契約) ▼緒

▼野口勇様

▼池田洋様

▼飯島昭子様

▼菅谷誠様

▼小野口里子様

▼篠田美次様

形英夫様、春江様 (面会)

〔ショートステイ〕

▼茂木カツ子さん

〔日中一時支援〕

▼本谷竜久さん (放課後支援)

▼飯野泉さん

〔5・6月誕生者〕

▼久保田政代さん (5月8日)

▼村上りき江さん (5月19日)

▼大野章さん (6月7日)

▼中川美和さん (6月11日)

▼野川貞子さん (6月12日)

▼福井誠さん (6月15日)

▼宮渕広昭さん (6月30日)

編集後記

我が家の猫たちは暑くてもお構いなしで、外に出たくて毎日大騒ぎをしています。そして最近、網戸を開けると外に出られる事を発見したようです。しかしこれはちよつと困りもの。網戸を開けて外にいった猫たちが、オミヤゲ(雀)を啜えて戻ってきたのです。自由に外に出られるようになると、自由にオミヤゲを持って帰ってきてくれる訳です。

その日の内に窓ストッパーを購入! 迅速かつ完璧に対応しました。そして、「網戸は開けられる」と学んだ猫の、網戸をひっかく音がうるさくて、なかなか寝付けない夜が続いています... (チヨダ)

